

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい。今後もなんらかお付き合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました。お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です。かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の取締役 寄本 猛です

換気

たびたび換気についての重要性を通信で書かせていただいています。第122号「家の定期的なお手入れ」の中でも換気扇のフィルターの掃除で触れさせていただきましたが、今回も「換気」の重要性について書かせていただきます。

2003年7月以降に建てられた建築物には、24時間換気システムの設置が義務付けられています。シックハウス症候群の対策を目的とし、室内の化学物質の濃度を下げる為に賃貸、持ち家に関係なく全ての住宅が対象となりました。24時間稼働しているので、常に室内の空気の入替えが可能です。人間が生活することで発生する二酸化炭素や、部屋のほこりやゴミを低減させる効果も期待できます。また、感染症対策にも役立っているなど、暮らしに欠かせない設備なのです。

お客様のお家に訪問させていただいた時には、気がつけば必ず“換気扇を切らないでください”と、その重要性を伝えていきます。(換気扇にもよりますが)電気代や、モーターの発熱による火災の恐れ等の心配をされることがありますが換気扇のモーターが焼け、火災が起きた事例を私は聞いたことがありません。(絶対とは言えません)真夏や真冬に換気扇を回すことによって、冷暖房の効率が悪くなり近年の電気代の値上がりの事に触れるとそこは強く言いませんが、、、私はその電気代より、常に新鮮な空気の中で家族が生活でき、住む人みんなの健康を優先に考えます。近年では補助金(前号123号通信で紹介)の採用で、窓の断熱化でガラスをペアガラスに替えたり内窓を付け、冷暖房の効率を上げ(光熱費削減)防音・結露対策をしたうえで換気設備を充実させる事により、健康志向を重点に考えた家づくりを考えます。ご存じの方も多いと思いますが、今回と次回以降に改めて換気などの事について書かせていただきます。

換気をする必要性!

換気もたらす効果と具体的な換気方法

新型コロナウイルス感染症の流行により換気の必要性が声高に叫ばれています。しかし具体的になぜ換気が必要なのか分からない方も多いのではないのでしょうか。古い空気は心身にさまざまな悪影響を及ぼす一方外から取り込んだ新しい空気はさまざまなメリットをもたらします。換気の必要性と正しい空気の入替え方法を知って生活の質を向上させましょう。

換気の必要性

家の中には、外から持ち込んだ目に見えない汚れや湿気などが空気中に潜んでいます。換気をしないまま放置しておくと古く汚れた空気が室内に溜まってしまい体調を崩してしまう可能性も否定できません。健康的に過ごすためにも定期的な空気の入替えを行いましょ。

換気もたらすよい効果

- ・結露・カビの発生を防げる
- ・ウイルスの滞留を防げる
- ・シックハウス症候群を防げる
- ・リフレッシュ効果を生む
- ・アレルギー症状の発生を防げる
- ・冬場は一酸化炭素中毒を防げる
- ・建物の劣化スピードを軽減できる

これらの効果について **裏に続く** 詳しく見ていきましょう。

結露・カビの発生を防げる

換気することで、結露やカビの発生を予防できます。近年の高気密な住宅は湿気が逃げにくいため結露やカビが発生しやすい環境になっています。日常生活の中で結露やカビの発生を防ぐためには定期的に窓や扉を開けて湿気を逃がすことが大切です。家全体を換気するようにしてください。

シックハウス症候群を防げる

シックハウス症候群とは、建物に使われている建材や日用品などから発生する化学物質が原因で引き起こされる、健康被害のことです。頭痛やのどの痛みが出る、目がチカチカするなどさまざまな症状が出てきます。シックハウス症候群を予防するためには室内の空気を入れ替えることが大切です。

アレルギー-症状の発生を防げる

「ハウスダスト」と呼ばれる1mm以下の目に見えない小さな汚れが漂っています。例えば衣類の繊維や花粉、ダニの死骸、細菌などです。これらの物質を知らないうちに吸い込むことで、アレルギー-症状が出てしまう可能性があります。ハウスダストの一つであるダニは高温多湿の環境を好みます。外の乾いた空気と入れ替えることで室内を適度な湿度に保ち、ダニの発生や繁殖を減らす効果が期待できるでしょう。

建物の劣化スピードを軽減できる

換気をすることで湿気を外に逃がし建物の劣化スピードを軽減できるのです。空気を入れ替えず室内にカビが発生し広がると壁や床を傷めてしまい、家を劣化させてしまいかねません。特に木造建築はカビが広がりやすいため、建物を長く維持するためにも正しいやり方で空気の入替えを行いましょう。

ウイルスの滞留を防げる

感染対策として換気が重要視されてきています。ウイルスの飛散による空気感染をできるだけ抑制するためにも、空気の入替えは大切です。湿度が低い日はウイルスが活性化しやすいため加湿器を併用して空気の入替えを行うのもポイントです。

リフレッシュ効果を生む

新鮮な空気を取り込むことで、リフレッシュ効果が期待できます。新しくきれいな空気では呼吸すれば脳の働きが活性化して集中力アップや気分をスッキリさせることができます。換気をして汚れた空気を排出すれば嫌な臭いもなくなりストレスを緩和できる可能性があります。

冬場は一酸化炭素中毒を防げる

空気中の一酸化炭素の濃度が0.02%に上がると頭痛などの健康被害が出てしまい、さらに濃度が上がると死に至る危険性があるそうです。特に冬場は暖房器具を使用することが多く室内の酸素濃度が低下しやすくなります。人間は一酸化炭素濃度が上がっても気づかないケースも多く、突然倒れる場合もあるため注意が必要です。

換気をすることで、健康維持だけでなくリフレッシュ効果や家の劣化防止などさまざまな効果が期待できます。心身ともに健康的に過ごすためには日常的に換気を行うことが非常に大切です★

次回以降! 部屋の換気方法! **NEXT** →

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。

※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしてましたら恐れ入りますがご連絡いただければ送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいづくりのお手伝い～

〒604-8803 京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業110周年

株式会社 城南組

TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

ホームページ: <http://www.jonangumi.co.jp> メールアドレス: info@jonangumi.co.jp

建設業許可 京都府知事 (特-2) 第1490号